短期・体験研修スタート

野菜の栽培技術を学ぶ・親子で楽しむ農業

くにみ農業ビジネス訓練所では、短期研修と体験研修が開講しました。

短期研修の初回は5月12日。10名の受講生で始まりました。株式会社ケーエス福島営業所顧問で土づくりマスターの八巻正好さんを講師に野菜栽培の実践について学びました。八巻さんから野菜の植付けのポイントを聞いた受講生からは「楽しく実践的な内容を学ぶことができた」、「おいしいと言ってもらえる野菜を作っていきたい」との声が聞かれました。

熱心に講義を聞き入る短期研修受講生

体験研修の初回は5月25日。6組19名の親子が受講しました。訓練所の職員からエダマメの知識や苗の植え方などを聞いた後、土の感触を楽しみながらていねいに苗を植えました。

収穫期を迎える8月には、エダマメの収穫体験も行われます。

▶エダマメの苗を植える親子

オール国見でまちづくり

生活環境推進員・統計調査員・健康推進員

生活環境推進員、統計調査員、健康推進員などの総会が行われ、延べ205名のみなさんへ委嘱状を交付しました。委員のみなさんには、それぞれの分野でまちづくりに協力いただくこととなります。

生活環境推進員は環境衛生やごみの減量化・資源化などきれいなまちづくりの推進、統計調査委員は各種統計調査への協力や県民手帳の取りまとめ、健康推進委員は町の検診事業や健康づくり事業への協力が主な役割です。

町ではみなさんと一緒にオール国見でまちづくりに取り組んでいきます。今年度もご協力をよろしくお願いします。

健康推進協議会総会

今年も多くの人を魅了

満開に咲き誇る深山神社の大藤

今年も満開に咲き誇る大藤

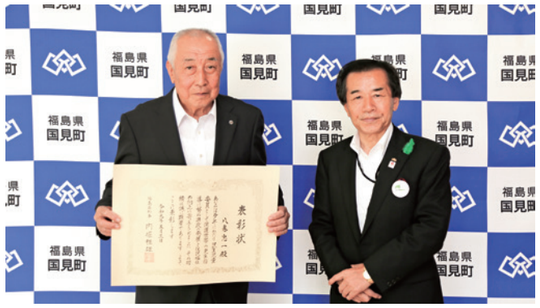
町天然記念物に指定されている深山神社の大藤が今年も見事に咲き誇り、町内外から訪れた多くの人で賑わいました。

樹齢500年以上といわれる大樋（おおかや）に巻き付く4本の大藤は、樹齢300年以上とも言われています。毎年5月上旬から中旬にかけて木のてっぺんから滝のように咲き乱れ、人々を魅了します。

訪れた人からは、「こんなにきれいな藤ははじめて見た」、「また来年も見に来たい」などの声が聞かれました。また、カメラを片手に思い思いのフォトスポットを探して、満開の大藤を撮影している人たちも大勢見かけられました。

地域福祉の向上に尽力

八巻忠一さんが各種功労者知事表彰受賞



太田町長へ受賞を報告する八巻さん（左）

今年度の各種功労者知事表彰を受賞した八巻忠一さんが、太田久雄町長に受賞の報告をしました。八巻さんは「地域への恩返しのつもりでみなさんのご支援を受けながら活動してきました。今後もこの受賞に恥じないように支援が必要な人たちに寄り添って活動していきたい」と語りました。

八巻さんは平成10年12月から民生児童委員を務め、平成22年からは同協議会の会長として、福祉の向上に尽力しています。

第24回義経まつり開催日決定

9月23日（祝）くにみの日

第24回義経まつりの第1回実行委員会が5月22日に開かれ、委員ら約60名が出席しました。9月23日（祝）に開催することを決定したほか、実行委員長には渡辺勝弘商工会長を選出し、開催へ向け、準備が始まりました。

今年も義経公行列や鼓笛隊パレード、ステージイベントなどが繰り広げられる予定です。

▶義経まつりの成功へむけて挨拶をする渡辺実行委員長

多くの人で賑わった昨年の義経公行列

会場に勝鬨の声が響き渡った昨年のフィナーレ

東日本還暦軟式野球大会

国見ドリームクラブが出場

県代表として出場した国見ドリームクラブのみなさん

国見ドリームクラブは5月18日、群馬県太田市運動公園で開催された東日本還暦軟式野球大会に出場しました。初戦で千葉県代表の東金野球クラブと対戦し、6－17で敗退しました。

主将の原田武重さんは「関東のチームは打撃力があった。今後はそつのない野球で頑張りたい」と次の目標を語りました。

また、町では福島県代表チームとして出場した同クラブへ町文化・スポーツ活動等激励金を交付しました。